

最新版



伊江島民家体感学習泊



有限会社 タマレンタ企画



株式会社 ころ

入村式から退村式の流れ

* 伊江島船舶から出発の 40 分前までに荷物の引渡しをしてほしいとの要望があるので、積む時間を計算に入れた本部港到着となる日程を組むようお願い致します。

フェリーには一般のお客様もいます。手荷物をイスに置いたまま席を離れないようにする等マナーを守るようご協力お願い致します。

*伊江島到着時は民家さんと一緒に出迎えます。下船後はスタッフの誘導で入村式を行うホールへ向かう、という流れになります。(左右両方から下船してください。)

* 入村式

ホールに入りクラスや民家 ID または班ごとに整列します。始めに歓迎の琉球舞踊を披露します。生徒代表あいさつ・民家代表あいさつ・団長あいさつ・注意事項等の連絡をした後、民家さんと一緒にホール近くの駐車場へ移動しコンテナの荷物を受け取って各家庭へ移動します。

後は民家さんにお任せします。緊急時には弊社に連絡が入り、旅行者 + 先生と連絡を取り対応します。(24 時間)

(届いた荷物を出す手伝いのあと、遅れて入村式会場へ入る民家さんもいます。)

* 退村式

伊江港出発 50 分前に集合。入村で使ったコンテナに荷物を入れ、港の空き地で入村式と同じ隊形で行います。

出港の約 30 分前に生徒代表あいさつ・民家代表あいさつ・団長あいさつ・連絡事項等を行います。

15 分前に乗船。離岸時に民家さんがみんな“いってらっしゃい”と船が見えなくなるまで見送ります。

伊江島民家体感泊の流れ

*民家割りは、体験実施日の 2 ヶ月前に、旅行社を通じてメールにてお伝えします。民家割りについて、民家さんの受入回数を平等に保つ為、弊社にて割り振りをしています、そのため民家変更がある事もございますがご理解下さい。(1 軒あたり 4 名から 6 名の割当でお願いします。)

基本的には、民家さんも受け入れる体制で準備はしていますが、家庭の事情で変更になることもあります。

*受入れ予定民家は、民家の都合で後日変更になる場合もございます、その場合は代替りの民家を当社にて割当させて頂く場合もございますので、予めご了承下さい、尚、変更後の民家情報は後日送信いたします。

又、特別な処置が必要な生徒さんが要る場合は事前に連絡下さい。(身体または知的障害者など)

入村式や退村式の会場は天候や港内の状況などによって変更する場合がございますのでご理解ください。

乗船下船時の注意について以下の詳細をお読み下さい。

1 本部港にてコンテナに荷物を入れて乗船下さい。

(注コンテナへの荷物の積み込みは、出航の40分前には終えて下さい。)

*伊江港での下船について下記の図面を確認ください。

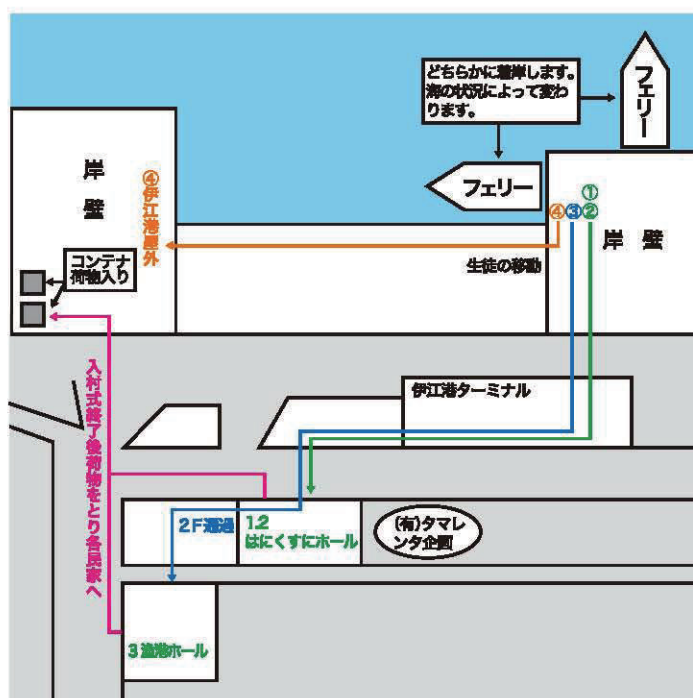
※下船の案内：先に一般客を下船させてください、御協力お願いします。

※生徒さんの先導をお願いします、特に左側からの下船の際は先導をお願いします。



天候やホールの使用状況により若干ルート変更の可能性もございます。

当日案内致しますので宜しくお願い致します。



舞 台							
民家 ID	民家 ID	民家 ID	民家 ID	民家 ID	民家 ID	民家 ID	民家 ID
●組●班	●組●班	●組●班	●組●班	●組●班	●組●班	●組●班	●組●班
生徒	生徒	生徒	生徒	生徒	生徒	生徒	生徒
生徒	生徒	生徒	生徒	生徒	生徒	生徒	生徒
生徒	生徒	生徒	生徒	生徒	生徒	生徒	生徒
生徒	生徒	生徒	生徒	生徒	生徒	生徒	生徒
生徒	生徒	生徒	生徒	生徒	生徒	生徒	生徒
民家 ID	民家 ID	民家 ID	民家 ID	民家 ID	民家 ID	民家 ID	民家 ID
●組●班	●組●班	●組●班	●組●班	●組●班	●組●班	●組●班	●組●班
生徒	生徒	生徒	生徒	生徒	生徒	生徒	生徒
生徒	生徒	生徒	生徒	生徒	生徒	生徒	生徒
生徒	生徒	生徒	生徒	生徒	生徒	生徒	生徒
生徒	生徒	生徒	生徒	生徒	生徒	生徒	生徒
生徒	生徒	生徒	生徒	生徒	生徒	生徒	生徒

入り口

入り口

フラカードサンプル

民家班による整列の1例です、組、民家班のつけ方や人数によって変わります。
各民家さんが生徒名の入ったフラカードをお持ちですのでその前に1列に並んで頂きます。
※民家 ID 順の整列や、班のみ、組のみ等色々な整列がございますので細かい整列方法は確認書にご記入ください。

104 島袋 健次 8組 1班

タマレント中学校

阿 川 西 城 真 伊
良 平 崎 山 謝 江
花 太 花 太 花 太
子 郎 子 郎 子 郎



民家さんが生徒の名前の入ったカードを持っています。



民家さんがクラス・民家班ごとの順にフラカードを持ち生徒を待っている様子です。生徒は民家さんの前に並んで下さい。

民家ID	氏名	シマブクロ ケンジ 島袋 健次	年齢	61	家族構成			受入人数	受入性別
			性別	男	氏名	年齢	続柄	性別	5～6人
104	〒 住所	905-0504 沖縄県国頭郡伊江村字 西江前53	喫煙者	無し	光枝	61	妻	女	体験内容 沖縄料理体験 琉球舞踊体験 貝細工 琉装(着付け) 農業体験(さとうきび、 島ラッキョウの草取り)
			トイレ	洋					
			家畜/ペット	ヤギ(敷地外)					
	TEL 携帯	0980-49-3976 090-1948-2708							
	職業	農業							
民家泊中に、手伝を協力する者がいる <input checked="" type="checkbox"/> あり/なし									
備考									
受入中に、父/母が昼/夜に仕事がある <input checked="" type="checkbox"/> あり/なし									
父/母 昼/夜 備考									
民家ID	氏名	ナガミネ ナオウトク 長嶺 長徳	年齢	83	家族構成			受入人数	受入性別
			性別	男	氏名	年齢	続柄	性別	5～6人
113	〒 住所	905-0501 沖縄県国頭郡伊江村字 東江上707	喫煙者	無し	定子	81	妻	女	体験内容 島内戦跡案内 沖縄料理体験(サーターアンドンギー) 島内観光
			トイレ	洋					
			家畜/ペット						
	TEL 携帯	0980-49-2323 090-3790-8967							
	職業	農業							
民家泊中に、手伝を協力する者がいる <input checked="" type="checkbox"/> あり/なし									
親戚 備考 食事の手伝い									
受入中に、父/母が昼/夜に仕事がある <input checked="" type="checkbox"/> あり/なし									
父/母 昼/夜 備考									
民家ID	氏名	ウチマ キク 内間 キク	年齢	74	家族構成			受入人数	受入性別
			性別	女	氏名	年齢	続柄	性別	5～6人
127	〒 住所	905-0502 沖縄県国頭郡伊江村字 東江前2132	喫煙者	有り	勝徳	58	子	男	体験内容 農業体験(サトウキビ・野菜) 沖縄料理体験 クラフト体験 ジェルキャンドル作り
			トイレ	洋					
			家畜/ペット						
	TEL 携帯	080-3826-3540							
	職業	農業							
民家泊中に、手伝を協力する者がいる <input checked="" type="checkbox"/> あり/なし									
運転手あり 備考 島内案内や送迎									
受入中に、父/母が昼/夜に仕事がある <input checked="" type="checkbox"/> あり/なし									
父/母 昼/夜 備考									
民家ID	氏名	シモジョウ トモコ 下門 朋子	年齢	47	家族構成			受入人数	受入性別
			性別	女	氏名	年齢	続柄	性別	4～6人
294	〒 住所	905-0503 沖縄県国頭郡伊江村字 東江前742	喫煙者	有り	正樹	46	夫	男	体験内容 沖縄料理 クラフト体験 魚釣り体験 戦跡めぐり・島内観光案内
			トイレ						
			家畜/ペット						
	TEL 携帯	090-5386-1707							
	職業								
民家泊中に、手伝を協力する者がいる <input checked="" type="checkbox"/> あり/なし									
娘・孫 備考 島内案内や送迎									
受入中に、父/母が昼/夜に仕事がある <input checked="" type="checkbox"/> あり/なし									
父/母 昼/夜 備考									

＊下記の欄に生徒情報をご入力ください。尚、1件当たり8枠ありますが、弊社のシステム上、余りの枠がある際もセルは削除行わず返信ください。

民家班も必ずご記入ください。

サンプル

民家番号	民家名	組	班	生徒番号	性別	生徒名	ふりがな	アレルギー	持病	不安事項	注意してほしいこと
1	104	島袋 健次									
	104	島袋 健次									
	104	島袋 健次									
	104	島袋 健次									
	104	島袋 健次									
	104	島袋 健次									
	104	島袋 健次									
	104	島袋 健次									
2	113	長嶺 長徳									
	113	長嶺 長徳									
	113	長嶺 長徳									
	113	長嶺 長徳									
	113	長嶺 長徳									
	113	長嶺 長徳									
	113	長嶺 長徳									
	113	長嶺 長徳									
3	127	内間 キク									
	127	内間 キク									
	127	内間 キク									
	127	内間 キク									
	127	内間 キク									
	127	内間 キク									
	127	内間 キク									
	127	内間 キク									
4	294	下門 朋子									
	294	下門 朋子									
	294	下門 朋子									
	294	下門 朋子									
	294	下門 朋子									
	294	下門 朋子									
	294	下門 朋子									
	294	下門 朋子									

生徒の健康調査についてアレルギー情報や病歴につきましては、保護者による詳細を確認の上、ご記入お願い致します。

特に、過去にてんかんや穀物アレルギーなどの経験がある際は必ず情報をご記入ください。

＊重度の食品アレルギーをお持ちの生徒がいる際は、出来るだけ早めにお知らせ下さい。
(安全上、保護者の作った物を持参するほうが望ましいです。)

※民家泊中軽い発熱や頭痛・生理痛・腹痛等の症状が出たときのために、保護者に確認の取れている薬を持参させてください。

104

島袋 健次 様

行程 I

タマレンタ
 学校名 タマレンタ中学校
 学校住所 〒905-0503 沖縄県国頭郡伊江村川平 520-2

1 泊 3 食

日付	集合時間	日 程	食事	宿泊
1/1 (水)	9:10	駐車場にきちんと停めましょう。 伊江港集合 みんなで迎えましょう (時間厳守)		
		各家庭に帰り 家庭のルールや体験内容を話し合います。 体験中伊江島の戦跡を案内説明して下さい。 暑い季節になりました、水分の補給の声かけをお願いします。		
		修学旅行で思い出に残るのは、心のこもった料理です。 みんなで作りましょう。 生徒さんの使う寝具類は、常に清潔にしましょう。		
1/2 (木)	12:10	民家さんへ、タバコは生徒や、先生の前では吸わないように!! 伊江港集合 退村式 時間厳守 民家チェックをして ください。		

8 組 1 班

アレルギーの確認を本人達と必ずして下さい!

	性別	生徒名	ふりがな	備考
1	男	伊江 太郎	いえ たろう	
2	男	城山 太郎	しろやま たろう	
3	男	川平 太郎	かわひら たろう	
4	女	西崎 花子	にしざき はなこ	
5	女	真謝 花子	まじゃ はなこ	
6	女	阿良 花子	あら はなこ	

----- キリトリセン -----

緊急連絡先

(株)ころろ
 0980-49-5545
 (夜間は転送対応となります)

玉城 譲 (携帯電話)
 090-2000-9247

YD06058 タマレンタ中学校

**学校様で、エクセルホームに入力頂いた
個人情報**は下記の様式で民家さんへお渡
しします。

104 島袋 健次

生徒名	伊江 太郎
アレルギー	土、動植物 日本そばは、だめです。
持病	喘息、発作が出た時には、薬を持参しています。飲ませてください。
不安事項	親と離れて旅行するのが初めてで、不安があるようです、気に掛けて下さい。
注意してほしいこと	乗り物酔い

注意事項

この資料に記載されている項目は重要な個人情報に該当するため、絶対に他の生徒又は、他人にみせないようにして下さい。またコピー等の複写行為も絶対に行わないで下さい。

この資料をテーブルの上や床などに放置したり、壁等に貼り付けるなど人目に触れる場所に放置しないようにしましょう。

民家泊終了後は各自で保管等行わないよう速やかに処分してください。

処分の方法

資料を断裁後に通常のゴミとして処理してください。絶対にそのままの状態ですてないようにして下さい。

(処分方法に不安がある方は、タマレンタへ届けてください)

この資料は、民家泊が終了しても重要な個人情報に該当する資料なので、注意事項を厳守してお取り扱い下さい。

- 民家泊中に海水浴を許可する学校様へ保護者の同意書を提出するようお願い致します。
(期日までに同意書がもらえない生徒は海水浴を禁止します。その詳細の管理も学校様が責任を持ち行って下さい。) 遊泳時間内は、先生方も施設内での管理をお願いします。合わせて生徒の貴重品の管理の周知徹底をお願いします。
ライフセイバーの要請をお願い致します。
*ライフセイバー 1名 10,000円～(人命に関する責任は負いません)
学校様で伊江ビーチでの海水浴及び、レクリエーションを予定する際は入場料をご負担下さい。
ビーチ施設清掃管理料 NET100円 シャワー料 NET200円
- 民家へ生徒を割り当てる際 3名以下の割当が生じた場合は追加料金が発生します。(NET)*受入民家泊の会からの要望です。
例 1) 3名を割り当てたときは、民家一軒あたりプラス 3,000円
例 2) 2名を割り当てたときは、民家一軒あたりプラス 6,000円
- 請求書は上記の生徒数で発行致します。人数の変更がある際は、再発行はせず本隊入村時に精算させていただきます、尚、民家体験泊は、本隊日程の 10 日前までに振込みをお願いします。
- 本隊当日の先生方の乗り物は、フリー車両として乗用車を一台用意いたします。
(燃料を満タンにし返却をお願い致します)
車両追加に関しましては事前に予約をお願いします。
原付 1泊 NET2,500円 保険料燃料費込み
原付 2泊 NET3,500円 保険料燃料費込み
車 1泊 NET3,500円 保険込み燃料費別
車 2泊 NET5,500円 保険込み燃料費別
自転車 500円
フリー車両とは別に車を用意し、弊社のスタッフで島内案内をさせていただきます。
(2時間から3時間、各民家を回ることには致しません)
- 自己紹介カードやお礼状を出す際、必ず学校名+民家ID+民家名をご記入下さい。
(選別が困難なため、民家さんへ渡すことが出来なくなる可能性があります、ご協力をお願い致します。)
- 民家情報は個人情報となる為、取扱いには十分注意して下さい。
- 民家への直接の電話・連絡はご遠慮下さい。
民家への連絡を希望の場合は、株式会社 こころ へご連絡をお願い致します。
- 民家変更がある事もお伝えしご理解とご協力をお願い致します。
- 18時以降は学習泊中の学校様の夜間対応電話に切り替わります。

事前学習として生徒さんへお伝えください。

- 沖縄県は熱帯・亜熱帯地域の為、ハエや蚊たまにはゴキブリなどの虫が出る事も、上手にお伝えして下さい。
- 沖縄の人はアメリカ文化の中で幼少期を過ごした為か、スキンシップが多い人がほとんどです。弊社としては、生徒の体に簡単に触れる等セクハラと勘違いするような行動はしないよう注意を促してはおりますが盛り上がりの中でスキンシップをしてしまう場合もございます。

自己紹介カードサンプルです。
必ず民家さんの ID と名前をフルネームと学校名を必ずお願いします。
記載が無い場合は、民家さんへお渡しできない場合があります。(ご了承下さい)



サンプル

同意書

私は伊江島での海水浴は自己責任で行い、海水浴中に事故又はケガ等をして、自己責任で遊泳します。

以上の件について参加者として同意致します。

日付 年 月 日

参加者 氏名 _____ 印
 住所 _____
 電話番号 _____

以上の件について参加者の保護者（法定代理人）として同意致します。

参加者 氏名 _____ 印
 住所 _____
 電話番号 _____

管理上、必ず民家 ID・民家名を記入下さい。

受入民家 ID	
受入民家名	



伊江島エコアイランド

第二の故郷作り体験

受け入れ人数 500名まで(130軒)

やさしい島の人たちと、心ふれあうひととき。

大戦後、焼け野原になり草木ひとつ無い島をここまで復興させ、沖縄ではトップクラスの第一次産業の島です、どっぷりと島人(しまんちゅ)体験をしましょう。

我が家の子供たちのように育てたく、受け入れ、心待ちにしています。

アットホームな、たあ〜ちみいぬしまーしこい(第二の故郷作り)体験に参加しませんか。



《島人体感学習泊の特徴》

1. 離島で船の体験ができます。
2. 機械化農業の進んだ島です。
3. 一島一村のため、気心があります。
4. 平和学習も可能です。
5. 24時間対応しております。
6. 我が子を15歳で自立させるための教育をしているため、子育てが上手です。
7. 民家同士が近い位置にあります。

新施設《体験農場》完成



民家と一緒に季節の野菜作り体験も出来ます。



■行程スケジュール(1泊3食)

1 日 目	15:30	伊江港着・入村式
	15:50	各家庭へ移動
	16:00	体験開始 文化体験等色々な体験ができる。家業・農業・漁業体験
	17:00	夕食作り みんなで食事を作ろう。終わり次第入浴(シャワー)
	18:30	大家族での夕食 沖縄料理 食事後三味線、琉球舞踊も
22:00	就寝 おやすみなさい	
.....		
2 日 目	06:30	起床 朝食作り
	07:30	朝食
	08:30	各家庭での体験 空き時間を利用して島内視察
	10:30	昼食準備
	11:30	昼食
	12:00	帰宅準備
12:10	伊江港集合 退村式	
13:00	伊江港出発	

行程プログラムは、あくまでも参考です。各家庭で素晴らしいスケジュールを企画しています。

●家族との交流、場合によっては全体での交流も企画できます。

料金/1泊:3食 9,000円(税別)

料金/2泊:5食 17,050円(税別)

料金内容

島人体感費用、食事経費、諸経費、保険料金

※料金は、改正する事がある為、ご予約の際は、料金を再度ご確認ください。

ちよこらとお邪魔お宅訪問 へいさ〜り(ごめんください)と 一言かけてお邪魔します体験

各地到着後それぞれの交通手段で地図を持ち、民家へお邪魔してみませんか。



コース	料金/内容
日帰りコース	5,220円(税別) お任せ体験・手作り昼食・島内散策 どっぷり生活体験・保険料金

伊江島緊急フローチャート

事件・事故・火事・急患 発生

修学旅行引率教師
旅行社エージェント

(有)タマレンタ企画

TEL 0980-49-5208
代表携帯 090-8292-8177

(株) ころる

TEL 0980-49-5545

119番通報・110番通報

伊江村立診療所

沖縄県国頭郡伊江村東江前459
TEL 0980-49-2054

伊江駐在所

沖縄県国頭郡伊江村東江前48-2
TEL 0980-49-2314

川平駐在所

沖縄県国頭郡伊江村川平437-2
TEL 0980-49-2313

本部町今帰仁村消防組合消防署

沖縄県国頭郡本部町大浜850-3 TEL 0980-47-7119
緊急専用FAX 0980-51-6015

第11管区海上保安本部名護海上保安署

沖縄県名護市宮里452-3 TEL 0980-53-0118

沖縄県北部福祉保健所

沖縄県名護市大中2-13-1 TEL 0980-52-2714

上位診療機関

上位警察機関

沖縄県立北部病院

沖縄県名護市大中2-12-3
TEL 0980-52-2719

公益社団法人 北部地区医師会
北部地区医師会病院

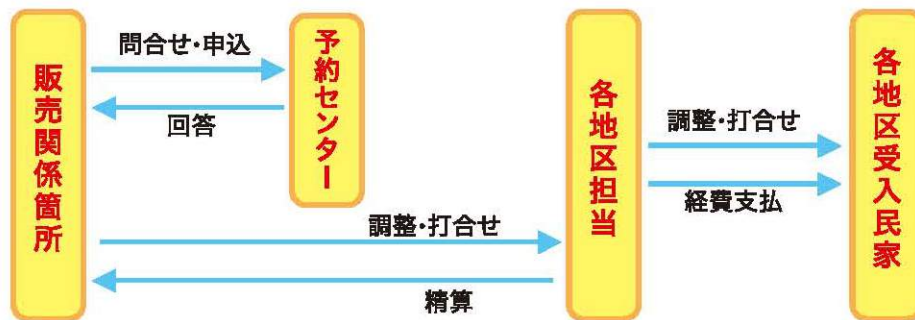
沖縄県名護市宇茂佐1712-3
TEL 0980-54-1111

沖縄県本部警察署

沖縄県国頭郡本部町大浜850-1
TEL 0980-47-4110

民家体感学習泊の申込方法手順

【受付フロー】



1、お問い合わせ・お申込み

- ・申し込みに関しては、FAXにてお申し込み下さい。

予約センター

★休日：土日祝祭日

TEL:098-859-7230 FAX:098-859-7488

E-mail:yoyaku@tamarentapro.com

- ・仮予約の預かり期限は予約受付日より3週間とさせていただきます。3週間後自動的に予約を取り消いたしますのでご了承ください。
- ・提案先学校が特定できない中での予約が受付できません。又、学校名の変更もできかねますので、ご了承ください。
- ・変更、取消は必ずFAXにてご連絡ください。
- ・資料は、伺タレンタ企画HPよりダウンロードしご利用ください。

2、予約完了書の返信

- ・仮予約確認書、正式決定通知書は、予約受付センターより送付いたします。

3、決定・取消について

★決定後は各地域担当者と打ち合わせをお願いします。

- ・下見申込は各地区の事務局へお問合せください。
- ・受入民家予定リストは各地区事務局より実施日の2ヶ月前にメールにて送付しますので、アドレスと人数をFAX下さい。民家名簿に合わせて、グループ毎の生徒名簿をメールにて返送下さい。但し、民家の諸事情により直前に変更になる場合がありますので、予めご了承下さい。
- ・変更、取消は必ずFAXで連絡をお願い致します。
- ・取消料に関しては、原則下記の通りとさせていただきます。

●団体様の全取消料 1ヶ月前

1ヶ月前より	20%
2週間前より	50%
3日前より	70%
前日17時以降	100%

●人数の減員

2週間前より	10%
4日前より	30%
前々日17時より	50%
前日17時以降	50%

●民家体感学習泊利用時の持ち物&お願い

- 【1】洗面用具(歯ブラシ・タオル・バスタオル等・寝着物)は各自で持参してください。
- 【2】作業服(体験学習のしやすい服装)準備。
- 【3】作業靴(汚れてもいい物、動きやすく安全性のあるヒールの低い物)の準備。
- 【4】エプロン・三角巾があれば便利(強制ではありません)。
- 【5】ビーチ散策を行う場合がありますのでマリンシューズを準備。
- 【6】その他各自で使用している物で、特殊な物。

●その他お願い

- 【1】沖縄文化は、入浴は基本的にシャワー主体です。15~20分程度ですませましょう。
- 【2】事前に皆さんの顔写真とか、プロフィールとかあればありがたいです。(グループごとでかまいません。必ず学校名と民家名(フルネーム)を記入下さい)
- 【3】買い物とか個人的用事がある場合は、家族に相談をして一緒に出かけてください。(個人行動はしない)
- 【4】先生方は、既存する宿泊施設の利用をお願いします。(民家体験泊も可能ですが、メニューも同じになります)
- 【5】先生方の家庭巡回も極力控えて頂きたい。
- 【6】民家体験学習泊利用時の料金は、請求書を発行し、前払いをお願いしていますのでご理解ください。
- 【7】民家の諸事情により直前に変更になる場合もありますので予めご了承願います。
- 【8】民泊受入責任を果たす為に、事前の情報開示と緊密な連携・相談が不可欠ですその事と個人情報の保護は、相反するものではないと考えます。食物や動物(犬猫)やハウスゲストなどのアレルギー情報や、身体的な問題など民泊をするに当たって、非常に重要な情報となります。お互いのミスマッチを防ぐ為に、必要に応じての情報開示と相談をよろしくお願い致します。

●当社の対応

- 【1】先生方の案内(宿舍への移動、緊急時の対応等)は、当社で対応します。
- 【2】緊急時の対応として車輦1台と、スタッフ1名を24時間対応で配置し、連絡体制をとります。
- 【3】その他、当日の状況判断で対応



島人体感学習泊

青く透明な海での、さまざまなマリントピック体験は最高だ!



マリッジット

海の上を滑走する水上バイク。マリンスポーツの定番、マリッジットはスピード感あふれ、気分爽快です。
※ライフジャケット着用、インストラクターが同乗します。



ドラゴンボート

マリントピックの定番であるドラゴンボートは、一度に6~8人まで乗る事が可能。人気No.1のトーイングスポーツで、爽快な海のドライブへGO!! きっと沖縄海遊びの楽しい思い出になります。
※ライフジャケット着用



シーカヤック

自然を誰かが海から楽しんでいただけるのがシーカヤック体験「海のお散歩」です。沖縄の青く鮮やかな珊瑚礁が広がる美しい大海原をシーカヤックで漕ぎ出してみませんか。澄んだ青空の下、海原を独り占めしたような体感はあなたを開放してくれること間違いなし!
※ライフジャケット着用



体験ダイビング

一度はダイビングをしてみたい。海の中をのぞいてみたい。でも、自分でできるかちょっと不安。本格的に始める前にとらずに一度試してみたいと考えている人のためのコースが、「体験ダイビング」です。インストラクターが、ダイビングの基本的なルールや注意点、器材の使い方、水中の楽しみ方などをご説明します。そして実際に器材をつけて水中へトライ。陸上とは全く異なる水中世界を心と体で堪能できます。



シュノーケル

「沖縄の海をシュノーケリングで覗いてみたい」「ダイビングはどうか、シュノーケリングなら出来そう」。シュノーケリングコースはそんなあなたにピッタリの内容です。シュノーケリングの専門スタッフが同行・監視致しますのでお子様でも安心です。サンゴの綺麗なポイントや、熱帯魚の多いポイント、クマノミが見られるところなど、シュノーケリングに最適なポイントで遊ぶことが出来ます。
※ライフジャケット着用

民泊オプション民家マリントピック体験(伊江島)

マリントピックID	コース名	内 容	受入期間	受入人数	所要時間	服装	指導者	料 金
PT01	体験ダイビングパック	ダイビング+バナナ+施設使用料+シャワー	通年	15名~	終日	※1	—	10,500円 <small>税別</small>
PT02	ボートシュノーケルパック	シュノーケル+バナナ+施設使用料+シャワー	通年	15名~	終日	※1	—	6,000円 <small>税別</small>
PT03	ビーチシュノーケルパック	シュノーケル+バナナ+施設使用料+シャワー	通年	15名~	終日	※1	—	5,000円 <small>税別</small>
PT04	カヌーパック	カヌー+バナナ+施設使用料+シャワー	通年	15名~	終日	※1	—	5,250円 <small>税別</small>
101	体験ダイビング	水中の生き物を目の前で観察	通年	15名~	約110分	※1	1/1名	9,500円 <small>税別</small>
102	ボートシュノーケル	ボート/ビーチエントリー 色鮮やかな魚たちを見てみよう!	通年	15名~	約80分	※1	6/1名	4,500円 <small>税別</small>
103	ビーチシュノーケル	ボート/ビーチエントリー 色鮮やかな魚たちを見てみよう!	通年	15名~	約80分	※1	6/1名	3,800円 <small>税別</small>
104	カヌースクール	2名乗りのカヌーにて海上散歩	通年	15名~	約50分	※1	10/1名	4,000円 <small>税別</small>
105	バナナボート	8~10名乗りのバナナ型のボートにまたがり水上滑走	通年	15名~	約15分	※1	10/1名	1,500円 <small>税別</small>
106	マリッジット	スリル満点のジェットに乗り水上滑走	通年	15名~	約10分	※1	1/1名	2,100円 <small>税別</small>

※1水着・バスタオル・着替え・ビーチサンダル・防寒着(時期より) ※2料金は、改正する事がある為、ご予約の際は料金を確認下さい。
※パック以外のメニューは別途ビーチ施設清掃管理料:¥100(税込)と シャワー料:¥200(税込)になります。

※マリントピックの内容が決まり次第マリンスケジュールを作成いたします。

できる限りご希望にお答え致しますのでご相談ください。

※マリントピック実施は人数にもよりますが最終日(伊江島からの出発日)は時間的に厳しくなるとお思いますので、伊江島到着日又は2泊3日の2日目等がおすすめです。

※伊江ビーチは予約で押さえる事ができなため他校と重なることもございます。予めご了承ください。

※マリントピックは事前に海の体験学習参加申込書(病歴調査表)の提出が必要になります。保護者捺印がある物に限ります。体験学習参加申込書(病歴調査表)は同タレント企画、ホームページ資料ダウンロードできます。

※マリントピックを安全に実施するためにグループ別に行っております。コチラで作成したスケジュール表に基づき学校側でグループ分けをお願いしております。(参加者サイズ表も兼ねています)

※書類は不備の有無のチェックの都合上実施2ヶ月前の提出をお願いしています。期日までに書類が揃わない場合は参加できなくなる事があります。

マリントピックの参加者の増減は速やかにお知らせください。人材・器材の手配関係上ご理解の上宜しくお願い致します。

マリントピック全取消料

・1ヶ月前より20%、2週間前より50%、前々日より70%、前日17:30以降100%

各マリントピックの減員

前々日より50%、前日12:00以降100%

サンプル スケジュール 2泊3日(2日目)【1日コース】 TP03 ビーチシュノーケルパック(240名)

8:00	1班	2班	3班
8:30	ビーチ集合 準備・事前説明		
9:00	シュノーケル	バナナボート	
10:40		シュノーケル	バナナボート
11:20	バナナボート		シュノーケル
12:00	5班	6班	7班
12:00	ビーチ集合 準備・事前説明		
13:00	シュノーケル	バナナボート	
14:40		シュノーケル	バナナボート
15:20	バナナボート		シュノーケル
16:00			

伊江島は沖縄本島の北部、本部半島の北西約9キロに位置する一島一村の離島です。本部港から出航するフェリーに乗り30分。

伊江島一周サイクリングecoMAP

名 跡
STARTからの距離・時間

運が良ければクジラやマンタに逢える!
【12月頃～3月まで】

【4月中旬～5月上旬】

湧出展望台 5.5km・35分

リリーフィールド公園 5.5km・35分

城山(タッチュー) 2.5km・25分

アーニパイル記念碑 0.6km・2分

ニャティヤ洞 3.5km・15分

伊江ビーチ 伊江村青年旅行村 3.0km・15分

★ 地震・津波緊急避難場所

伊江中学校	東江上区公民館	真謝区公民館	伊江島カントリークラブ
中央公民館	西江上区公民館	西崎区公民館	城山中腹広場
農村環境改善センター	川平区公民館	伊江島空港ターミナル	

0980-49-5208 (有)TAMAレンタ企画

レンタサイクルを利用する旅行者のみなさんへ 伊江村民からのお願い

道路交通法上、自転車は車両の一種であり、道路を通行する場合は車両として交通ルールを遵守し、交通マナーを実践しなければなりません。

本村滞在中、自転車を利用する場合は、下記のことを守り、楽しい旅になるよう期待申し上げます。

1. 自転車は道路左側を必ず1列で走行して下さい。
※競争や横列走行、ジグザグ運転は絶対にしないで下さい。
2. 交通信号を守り、交差点等では停止又は徐行して安全確認し走行して下さい。
3. 自転車を停める場合は、歩行者や交通の妨げにならないよう片付けて下さい。
4. 二人乗りや飲酒運転は禁止です。
5. 傘をさしての自転車の運転や、携帯電話を使用しながらの運転は禁止です。

安全確認を忘れずに!



運転中の携帯電話、傘さし運転は

やめましょう!



フェリー運航時間

平常	伊江港発	8:00	10:00	13:00	16:00
	本部港発	9:00	11:00	15:00	17:00

7/21~ 8/31	伊江港発	8:00	10:00	12:00	14:30	16:30
	本部港発	9:00	11:00	13:30	15:30	17:30

安全対策マニュアル

学校の体験学習に伴う農漁業家（以下「農家等」という）への民泊の受け入れにあたり、下記のとおり安全対策を確立する。

基本事項

実施組織と学校は連絡体制を確立する。

実施組織と学校は現地に安全対策本部を設置する。

事前の準備

(1)学校は生徒に対し緊急時の対応方法を周知する

- ・生徒への指導、緊急時の対処方法、緊急避難場所の周知など
- ・持病を持つ生徒の確認と実施組織への連絡（アレルギー、喘息など）
- ・健康保険証のコピーを持参
- ・病歴・禁忌薬・主治医の連絡先・緊急対処法の確認
- ・保護者への事前の説明及び保護者の同意書の提出

(2)学校は、実施組織と連絡を密にし、教員に緊急時の対処法を徹底する。

(3)実施組織は、農家等への事前説明会で注意事項を徹底する。

- ・病気、負傷時の対応の指導
- ・連絡先の徹底
- ・生徒の持病と対処法の連絡
- ・安全対策マニュアルの周知
- ・農機具等の使用の注意
- ・家畜等の対処の注意
- ・衛生面への注意

(4)消防署、警察署、保健所、病院への事前連絡と協力依頼及び休日当番医を確認する

（学校は、関係官庁、病院への問い合わせ並びに協力依頼文書を事前に送る）

(5)連絡用車両の確保、受入農家等との連絡体制の確立。

火災・天災

(1)農家等は安全対策本部へ通報する。

(2)安全対策本部は生徒の安全を確認し、以後の方針を決定する。

火災 宿泊所の確保、交通手段の確保、生徒の移送

地震 緊急避難場所までの交通手段の確保、点呼、宿泊所の確保

その他 火災・地震に準じる

※予め緊急避難場所を指定する（役場、直近の集合所など）

(3)実施組織と学校は協議結果により必要な処置をとる。

(4)連絡通報できない災害時には、各農家等の指示により避難場所に避難する。

（実施組織と受け入れ市町村及び学校の事故対策本部は以後の対応を協議する。）

病気・負傷・事故

(1)各農家等の判断で最善の方策をとり、軽微な場合は農漁業家で治療する。

(2)各農家等は、安全対策本部に連絡する。

(3)安全対策本部は内容を確認し、対処法を検討、判断する。

(4)安全対策本部は農家等に連絡する。

※病院に行く場合は基本的に学校の引率者が連れて行く。ただし、緊急の場合は、各農家等が連れて行くこと。（必ず保険証を持っていき、診察料を支払った場合は領収書を保管すること。）

家具・農機具などの破損

(1)農家等又は生徒は、安全対策本部に連絡する。

(2)安全対策本部は対処法を検討、判断する。

・破損状況の確認など

・必要に応じて保険により修理又は補修などについて検討する（修学旅行保険、国内旅行傷害保険、学校旅行総合保険）

火災・緊急時の119番通報メッセージ

☆落ち着いて、次の項目にそって通報してください。

119番通報メモ

1 火事ですか・救急ですか？

火事です・救急です

2 住所

〇〇市・区・町・村〇〇町〇丁目〇番〇号〇〇です（世帯主・名称等）

3 何が燃えていますか？（出火箇所は？）

どうしましたか？（どんな状態ですか？）

〇〇の〇〇が燃えています。

病人・怪我人（人）がいます（〇〇な状態です）

4 目標となるものは？

近くの目標になるもの（学校・店舗・集会所など）

5 通報者の氏名

あなたの氏名

6 通報者の電話番号

電話番号

※この119番通報メモに通報項目を記入して、電話機の前などに貼っておくと良いでしょう。

衛生対策マニュアル

学校の体験学習に伴う農漁業家（以下、「農家等」という。）への民泊の受け入れにあたり、下記のとおり衛生対策を実施する。

実施組織の対応

*衛生講習会

- ・受入農家等に対し、食中毒の防止や食品の衛生、宿泊に伴う衛生対策等を内容とした説明会（講習会）を実施する。

受入農家等の対応

(1)食品衛生

*調理従事者の心得

- ・受入農家等は、念のため事前に検便を実施する。
- ・手に傷のある人、下痢・発熱など健康状態の良い人は、調理に従事しないようにする。
- ・特に、伝染病に罹患している者または疑いのある者は調理に従事しないようにする。
- ・調理の前や作業区分ごと、トイレの後などに、手指の洗浄
- ・消毒を十分に行う。

*調理室の衛生

- ・調理室内やその周囲はきれいに清掃し、整理整頓を心がける。
- ・ねずみ、ゴキブリ、ハエなどの侵入を防止し、調理室内に犬、猫などのペットは絶対に入れない。
- ・冷蔵庫内は、清潔にし常に適正温度で食品を保存する。

*食品や食器の取り扱い

- ・食品や食器の洗浄・消毒は十分に行い、その保管についても衛生保持に努める。
- ・原材料購入の場合は、鮮度、衛生状態、品質、表示などを点検し、安全で適正なものであることを確認すること。
- ・まな板、包丁の衛生管理（洗浄・消毒・乾燥）には特に注意し「魚」、「肉」、「野菜」毎に使い分ける。
- ・ふきんは、消毒済みの清潔な物を使用し用途別に使い分ける。

*冷凍した食材を使用する場合の取り扱い

- ・冷凍庫の温度管理を徹底する。
- ・解凍は、冷蔵庫内かビニールの袋に入れ流水で衛生的に行う。
- ・解凍後の食材は、できるだけ早く調理し、使い残しをしないようにする。また、再冷凍は避ける。

(2)宿泊衛生

*寝具の取り扱い

- ・シーツや布団等の寝具については、日光にさらすなど消毒をした清潔なものを使用する。
- ・シーツなど宿泊者の皮膚に直接接するものは、宿泊者一人毎に交換する。

*風呂等の取り扱い

- ・風呂等の入浴施設については、浴槽の湯を常に清潔に保つなど衛生に努める。
- ・脱衣所の衣類カゴや足拭き等についても、清潔に保つようにする。

*トイレの取り扱い

- ・トイレは必要に応じて消毒するなどし、衛生に努める。

*宿泊する部屋の取り扱い

- ・宿泊する部屋については、清掃を行うなど清潔に保つよう努める。

*給水施設

- ・水道水その他飲用に使用する水は、衛生的で十分な量を供給する。尚、水道水以外の水を使用する場合は、水質検査により「飲用適」の水を使用すること。 ※井戸水を使用する場合等は、事前に「水質検査」を受けること。

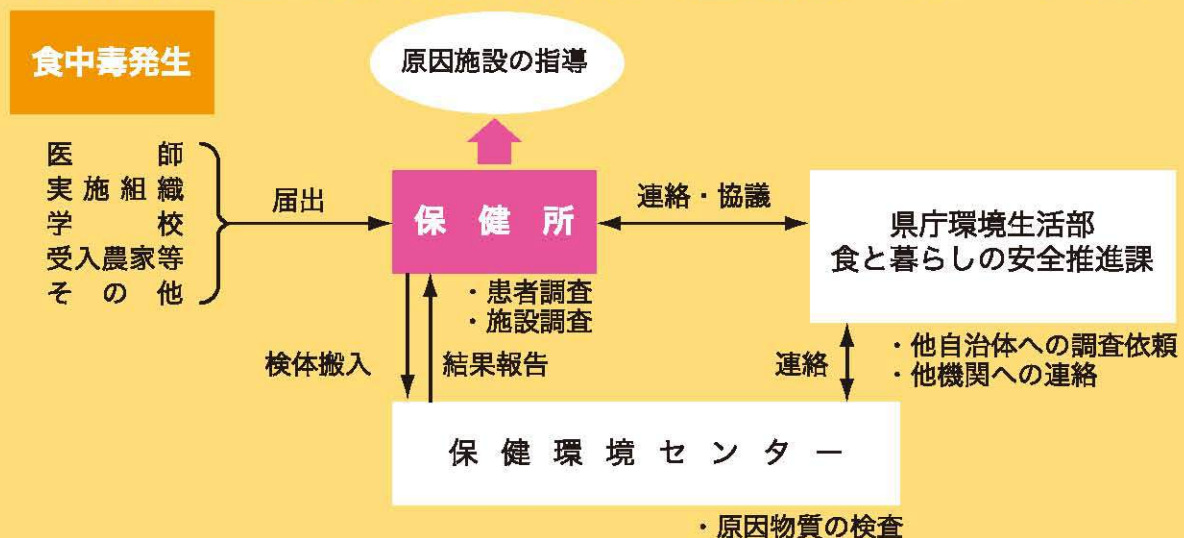
*事故等の対応措置

- ・宿泊等の障害、事故等の発生に備え救急薬品及び衛生材料を適切に備えておく。

*その他

- ・洗面所及びトイレの手洗い所には手洗い用石けん（ポンプ式等）を設置し、清潔な手ふき・タオルを備えておく。
- ・宿泊施設となる家屋の周囲の衛生についても注意すること。

食中毒発生時等の連絡体制（連絡網）イメージ図



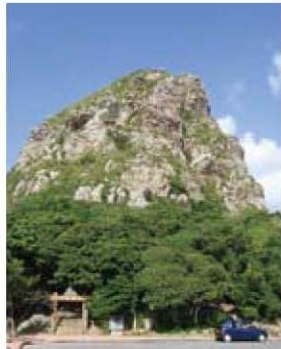
伊江島観光ガイド

- 人口：4935人（平成22年12月30日現在）
- 世帯数：2,225世帯、8区の集落（//）
- 概要：伊江村は、沖縄本島北部の本部半島の北西9kmの位置にあり、総面積は22.77km²。北海岸は約60mの断崖絶壁が連なり、南側にかけて緩やかな傾斜の地形。南海岸はほとんど砂浜、中央やや東よりに標高172mの城山があります。地質は琉球石灰岩土壌からなる弱アルカリ性に属し、有機物腐植に富まず畑地としての耕作は容易だが、保水力は乏しい地質です。気候は、亜熱帯性で平均気温23℃。
- 産業
 - 【農業】花卉栽培（主に観葉）、葉タバコ、サトウキビ、野菜（主に冬瓜）、鳥らっきょう、果樹
 - 【漁業】漁獲量は減少傾向にあるが、ソデイカ漁は比較的安定している。
 - 【畜産】肉用牛（黒毛和牛）、187戸で5,089頭と年々多頭化傾向にあり品質系統も良い。
- 特産品
 - ピーナツが有名。紅うむかん、プルプル、ウムクジ。らっきょう漬、ニンニク漬、ベビーカボチャ漬、さらにベビーメロン漬。もずくも有名。



城山（ぐすくやま） 方言：タッチュー

島の中央やや東寄りにある海拔172mの岩山で村外からは「伊江島タッチュー」の名で親しまれています。城山は、島より7千年も古く、世界でも珍しいオフスクレep現象（古い岩盤が新しい岩盤に滑りこむ中で一部が剥がれて新しい岩盤の上に乗る現象）によって形づくられました。この現象は、理論として語られていたが実際に見るのは世界でも伊江島しかありません。



鳥帽子を思わせる独特な形から古くから近海を航海する船が目印にしています。また、航海の安全と健康あるいは豊作を祈願する城山御嶽があります。【城山は、かなづちでたたくと火がでるとも言われてきた山。】

注意・雨の日は滑りやすいので注意。・走って上がらない。・頂上でふざけない。・落ちた人はいない。

湧出展望台（わじいー）

島の北西岸に位置し、水が湧き出ることから「湧出」をいう。昔からの大事な水源地として今なお飲料水として使用されています。この場所は当時、岩間を渡って水を汲みに行っていたが、戦後、米軍らの手によって輸送管路が設置され便利になり、水不足に悩んだ島もたちまち水があふれる島になった。現在は、島の水源地を海底送水（本部半島）によって生活しています。この一帯は60mを超える断崖絶壁が連なり、潮の干潮や空の色によって様々な姿をみせ、伊江島随一の奇観を呈しています。伊江島にはため池が大小合わせて約40個（70万トン）現在、地下ダムを建設中（135万トン）



アーニーバイル記念碑

世界的に有名な従軍記者、アーニーバイルは1945年4月18日、伊江島に上陸した米第305連隊と行動を共にし、戦場取材中、日本軍の機関銃弾に倒れた。同記者は、戦場にあっても一般の兵士の不安や怒り、喜びや悲しみを愛情をもって報道しつづけた。

遺体は粗末な木製の十字架のしたに埋葬されていたが、後に沖縄本島の陸軍墓地、そして、ホノルルの国立墓地へ移された。彼の戦死の地には、米軍の手によってこのアーニーバイル記念碑が建てられた。



G1ビーチ

名前はG1（ジーアイ）。何でもかつては米軍専用ビーチだったからそう呼ばれるとか。最近では本島では自然なビーチがどんどん減っていきている中、島の南側に位置する自然ビーチ。入り口は、ニャティヤ洞の東側の農道より海岸へ向けて進むと、ひらけた駐車場から下って行き目の前にはエメラルドグリーン的大海と水平線に沖縄本島が見え、そこには100mぐらいの真っ白な砂浜が東西に伸びています。晴れた日の透明度は抜群！自然そのままのビーチになっており、1945年戦争時の火薬などが今も尚、残っています。



ハブのいる島といない島

琉球列島の50余りの島々には、宮古島や与那国島のように、ハブのいない島もあります。ハブのいる島といない島が、一つ置きになっているという言い伝えがありますが、図に示すように、実際には規則性はありません。「ハブはどんな所にいるか」とよく聞かれますが、残念ながら沖縄県では、山や野原、畑、公園など、草や木のある所ならどこにでもいる可能性があります。ハブは夜行性なので、昼間は開けた所に出てくることはめったにありませんが、草むらや木のう上、林の中など、日当たりの悪い所では気をつけましょう。

ハブの豆知識：ハブの感覚器官

ハブの目は、あまり良くありません。ハブはもっずばらしい感覚器官を持っています。ハブの目と鼻の間には、大きくくぼみピット器官があり、熱を感じる働きをします。ピット器官は0.003度の温度の違いまでわかるそうで、暗闇でも、獲物の体温を感じとり、正確に攻撃することができます。ハブは活動する時、舌を出したりひっこめたりして空気中のにおいを舌にくっつけ、口の中の上あごにあるヤコブソン器官、臭いに非常に敏感な器官で、獲物をさがして、熱で獲物の位置を確かめています。



ゴヘズ洞穴

伊江島空港の西、ゴヘズ山（標高約82m）にあることからこの名がついています。洞穴は直径2mの入口から地下へ広がり、複雑に奥へのび、上洞は奥行き19m、さらに進むと奥行き35mの下洞へつながっています。昭和50年からの調査では鹿の化石、叉状骨器、人骨や貝殻、土器などが出土しました。鹿の化石は、リュウキュウジカとリュウキュウムカシキョンという更新世（約200万～1万年）の鹿の一種と言われています。人骨は、およそ2万年前、土器は沖縄考古館後期（約2,200年～800年前）と推定されています。



沖縄の縮図が伊江島

なぜ伊江島に米軍が上陸したのか
この島に、日本最大の飛行場を作り航空戦での巻き返しを図ろうと軍民が一体になり飛行場建設をしていました。それを米軍が知り地上戦になった。わずか、5日間の地上戦でした。
この島すべてが焼き尽くされ、かるうじて原型が残ったのが、公益質屋と現在の旧学校だけでした。
さる大戦で伊江島での犠牲者は島民、日本兵、米軍、合わせて3000名以上に及びます。
戦後、残された島民は捕虜となり、慶良間諸島や沖縄本島へ強制的に送られました。



現在の伊江島飛行場跡



旧伊江島飛行場跡

ニーバンガズィマール

太平洋戦争で、うるま市出身の佐次田秀順さん（当時28歳）と宮城県小林市出身の山口静雄さん（当時36歳）の二人の日本兵は、母国の敗戦も知らずに戦中、戦後の2年間（昭和20年4月～22年3月）、米兵の目を逃れて「ニーバンガズィマール」での樹上生活を送った。
厳しかった樹上生活の様子は、真鍋和子著（1991年発行）の「ぬちどうたから 木の上で暮らした2年間」に記されている。「ニーバンガズィマール」のニーバンとはガズィマール（樹木）のある宮城家の屋号である。



アハシャガマ

アハシャガマは伊江村東江前の耕作地野中にある自然壕で、東江前の住民や防衛隊の避難壕として利用されました。1940年（昭和20年）4月16日から始まった伊江島戦の激戦の末、アハシャガマに隠れていた村民は、米軍がガマの前まで迫ってきた時、降伏して出てくるようにと呼びかけられましたが、捕虜になるのを恐れ、又、鬼畜米兵と教育された人々は捕まったら女性は犯されてから殺され、男も惨殺されると教え込まれていたために、誰もこの狭い洞窟から出ようとしませんでした。住民たちはガマの中央に集まり、防衛隊の機雷によって自決し、約150人の尊い命が失われました。



ガジュマル壕

西南地区に住む8～10世帯の人が避難していた壕です。農物もなく、ゴツゴツした地面をはだして歩いていました。海辺に出て、隣の壕には、雨水の溜まる所があり、食料の飽えた人々はそれを飲み、空腹をしのいでいたそうです。
この壕の中に当時10歳の子供もいました。米兵の歩く姿（足元）が見えると親に口を抑えられ米兵の姿が見えなくなるまで身を潜めていたそうです。



団結道場

1953年（昭和28年）4月3日、米民政府は「土地収用令」を公布して、沖縄全県下で農民の土地を没収した。真謝、西南区に始まり、1955年3月11日から米軍はブルドーザーで住宅を壊し、農作物を焼き払った。離島のために支援も得られず、また、軍用地問題で戦線的に戦っていた沖縄人民党が弾圧され、瀬長亀次郎ら指導者は刑務所に投獄されていた。島民は「食行進」を行い、全県を歩き世論を訴えた。この間、100人余の逮捕者がでた。伊江島の戦いは、「土地を守る四原則」（一括払い反対、適正補償、損害補償、新規接収反対）を貫く「島ぐるみ」の闘争の爆火線となった。
土地没収、米軍演習の中で、多くの犠牲者を出す苦しみを乗り越え、1961年（昭和36年）に「伊江島土地を守る会」を結成するとともに「団結道場」を真謝に建設し、戦いを引き継ぐ多くの青年を教育してきた。



LCT慰霊碑

1948年8月6日米軍の不発弾輸送船（LCT）が伊江港で大爆発を起こしました。輸送船は島外で処理するため五千発のロケット弾（125トン）を積み込んだところ荷崩れを起こし爆発、輸送船は乗員ともども四散しました。折しも、本部港からの連絡船が入港し、波止場は到着客や出迎え客でごった返していたこともあり、102人（村内63人、村外39人）が死亡、73人（村内41人、村外32人）が負傷しました。現場はバラバラになった体の一部が飛び散り、島には診療所は無く救助にも手取らなかった。一家の大黒柱を失い、悲しみと生活苦にこの惨劇を忘れないようにと碑が建立された。



芳魂之塔

パイル記念碑からわずか北側の高台には、沖縄戦で犠牲となった島民と軍人約3500人をまつた芳魂之塔がたてられている。
沖縄戦の中でも激戦地として知られる伊江島で戦死した守備軍将兵約2000人と住民1500人、計3500人が合祀されています。
伊江島戦では、伊江島地区隊（井川正少佐指揮の下、第2歩兵第1大隊、独立機関銃中隊、速射砲中隊、野砲小隊）のほとんどが戦死した一方、地元住民も女子看護班、女子協力隊、青年義勇隊などを編成して戦闘に参加し、犠牲者を出しました。毎年4月21日に平和祈願祭が行われています。



ニヤティヤ洞

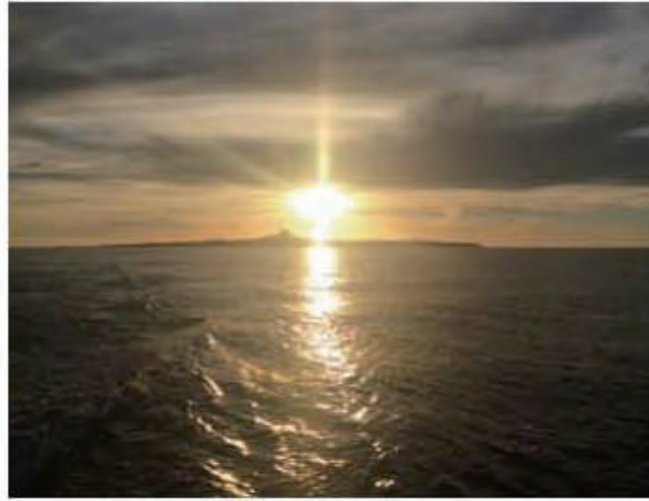
島の南西の海岸線には多くの洞窟があり、ニヤティヤ洞は川平区西側にあります。海上からは大きな岩で死角になっており、戦争中は住民の防空壕として利用され、多いときは千人の命を戦火から守ったことから「千人洞（ガマ）」とも言われるようになりました。また、昔から子宝に恵まれない婦人は、この洞窟を訪れ、洞窟内にある「力石」を持ち上げるとその年から願いがかなうという言い伝えがあります。



公益質屋跡

第2次世界大戦で日本軍は壊滅。住民を含めて推定3500人が犠牲となりました。米軍の攻撃を受けて村の建物はことごとく焼き払われ、かるうじて原形をとどめていたのがこの公益質屋の建物です。
同施設は、1929年に政府の融資を受けて設立された村営の金融機関でありましたが、当時は世界大恐慌期で村財政や村民の生活も苦しかった時代であったため、高利貸の悪利に泣く貧民を救う福祉施設であった。戦前のコンクリート建造物の研究でも注目されています。





〒905-0503
沖縄県国頭郡伊江村川平 357 の 2 番地
TEL **0980-49-5545**
FAX **050-3737-7878**
E-mail : kokorocop@gmail.com

予約センター [休日：土日祝祭日]

TEL **098-859-7230**
FAX **098-859-7488**
E-mail : yoyaku@tamarentapro.com